

【開催日時】2011年12月1日(木)

【開催場所】土木学会講堂

【申込者数】28名(参加者35名)

【アンケート回答数】31(回収率86%)

1. 受講者プロフィール

1.1 所属

【所属】	回答	比率	
建設コンサルタント	3	10%	10%
建設会社	19	61%	61%
メーカー(橋梁, 鉄鋼, 重工など)	1	3%	3%
ソフトウェア関連	0	0%	0%
公益事業体(電力・ガス・鉄道など)	3	10%	10%
官公庁(国, 公団)	0	0%	0%
官公庁(地方公共団体)	2	6%	6%
学生	0	0%	0%
その他	3	10%	10%
計	31	100%	

1.2 業務内容

【業務内容】	回答	比率	
調査・設計・計画	17	53%	53%
数値解析	1	3%	3%
エンジニアリング	1	3%	3%
研究・開発	1	3%	3%
施工管理	9	28%	28%
その他	3	9%	9%
無回答	0	0%	0%
計	32	100%	

1.3 年齢

【年齢】	回答	比率	
～25	2	7%	7%
26～30	5	17%	17%
31～35	6	20%	20%
36～40	2	7%	7%
41～45	7	23%	23%
46～	8	27%	27%
無回答	0	0%	0%
計	30	100%	

1.4 保有資格(複数回答可)

【保有資格】	回答	比率	
技術士	9	23%	23%
技術士補	9	23%	23%
RCCM	1	3%	3%
上級技術者(土木学会)	1	3%	3%
1級技術者(土木学会)	0	0%	0%
2級技術者(土木学会)	1	3%	3%
1級土木施工管理技士	17	43%	43%
その他	2	5%	5%
無回答	0	0%	0%
計	40	100%	

1.5 工事経験年数

【工事経験年数】	回答	比率	
なし	4	13%	13%
1年未満	0	0%	0%
1～2年	4	13%	13%
3年～5年	3	10%	10%
6年～10年	8	26%	26%
10年以上	12	39%	39%
無回答	0	0%	0%
計	31	100%	

1.6 設計・計画経験年数

【設計・計画経験年数】	回答	比率	
なし	4	13%	13%
1年未満	8	26%	26%
1～2年	5	16%	16%
3年～5年	4	13%	13%
6年～10年	5	16%	16%
10年以上	5	16%	16%
無回答	0	0%	0%
計	31	100%	

2-1. 講習会について(案内・参加動機等)

(1) 本講習会を何でお知りになりましたか。(複数回答可)

【案内方法】	回答数	比率	
土木学会会誌の会告	1	3%	3%
土木学会のホームページ	17	55%	55%
協会等の案内	5	16%	16%
技術雑誌	0	0%	0%
その他 (社内の案内が多数)	8	26%	26%
無回答	0	0%	0%
計	31	100%	

(2) 参加の動機をお答えください。(複数回答可)

【参加の動機】	回答数	比率	
テーマに興味があった	15	20%	20%
業務に役立つと思った	35	47%	47%
上司に勧められた	19	26%	26%
継続教育として妥当である	5	7%	7%
その他	0	0%	0%
無回答	0	0%	0%
計	74	100%	

(3)参加費についてお答えください。(会費6千円, 学生会費3千円, 非会員7千円)

【参加費】	回答数	比率
高いと思う	9	29%
適当である	21	68%
安いと思う	1	3%
無回答	0	0%
計	31	100%

(5) 講義内容が特に良かった(啓発された, 実務に役立つ)セッションをお答えください。(複数回答可)

	回答数	比率
1:地盤の基礎知識	23	31%
2:土留め工・仮締切りの計画と施工	10	13%
3:機械化施工における安全・環境対策	3	4%
4:土木技術者の倫理	13	17%
5:無人化施工	7	9%
6:国土交通省の総合評価方式への取り組み	19	25%
計	75	100%

2-2. 講習会について(講義内容)

(4) 講義内容の難易度と講義時間, 講師の説明の感想を, セッション毎にお答えください。

【講義内容】	やさしい	適当	難しい	無回答
1:地盤の基礎知識	8人	23人	0人	0人
2:土留め工・仮締切りの計画と施工	4人	24人	3人	0人
3:機械化施工における安全・環境対策	5人	23人	3人	0人
4:土木技術者の倫理	7人	23人	0人	0人
5:無人化施工	3人	26人	0人	0人
6:国土交通省の総合評価方式への取り組み	2人	23人	1人	5人

【講義時間】	長い	適当	短い	無回答
1:地盤の基礎知識	0人	21人	10人	0人
2:土留め工・仮締切りの計画と施工	0人	27人	4人	0人
3:機械化施工における安全・環境対策	0人	27人	4人	0人
4:土木技術者の倫理	0人	28人	0人	0人
5:無人化施工	0人	27人	3人	0人
6:国土交通省の総合評価方式への取り組み	7人	18人	1人	5人

【講師の説明】	わかりやすい	ふつう	わかりにくい	無回答
1:地盤の基礎知識	23人	8人	0人	0人
2:土留め工・仮締切りの計画と施工	7人	24人	0人	0人
3:機械化施工における安全・環境対策	7人	21人	3人	0人
4:土木技術者の倫理	13人	17人	0人	0人
5:無人化施工	12人	16人	2人	0人
6:国土交通省の総合評価方式への取り組み	12人	13人	1人	5人

【講習会全体】	やさしい	適当	難しい	無回答
1:講義内容	2人	26人	3人	0人
2:講義時間	2人	23人	3人	3人
3:講義の説明	12人	16人	3人	0人

3. 講習会の感想・意見集計

(所属)	(年齢)	感想・意見
建設会社	41~45	・午前と午後で、対象が違うように思いました。
建設会社	26~30	・講義だけでなく、グループディスカッションもしくはフリーディスカッションの時間を作ってはどうかと思いました。(倫理の講義)
建設会社	41~45	・限られた時間内で講義を行うので、それに見合ったスライドの数にすぎではないでしょうか。スライドの情報量が多すぎて追いつかない。無人化施工の東日本大震災への取り組みなどを今後聞きたい。
公益事業体	31~35	・地盤の基礎知識と土留工及び機械化施工について、パワーポイントの資料があるとよかったです。
コンサルタント		・「国土交通省の総合評価方式への取り組み」の1時間50分は長すぎる。50分程度で十分。その分、午前中の項目の時間を長くしてほしい。技術的な話は3時間ほどしかなく、講習会の主旨に反しているのではないかと正直、出席してがっかりしました。
官公庁 (地方自治体)	46~	・1,2,3は少し時間を長くしてほしい。
製造業	46~	・有益な講習ありがとうございました。
建設会社	46~	・6の内容がとても良かったです。
建設会社	26~30	・技術的な話はもう少しテーマを絞って時間をかけて説明して頂きたかったような気がします。
建設会社	31~35	・地盤の土質定数の設定手法が非常にためになった。土留め・仮締切りでは、解析モデルのノウハウ、検討式の係数の比較などが紹介されており、非常に勉強になった。
公益事業体	31~35	・1コマ、経済的施工の事例を紹介する講義を入れてほしい。(鉄道・道路など施工制約が多い工事を特に)
		・総合評価への取り組みについて 発注者側も評価指標を苦慮していることを認識できた。見せかけでない、真の技術力が問われる場合に備えて、施工者も自己研鑽が必要と感じた。発注者の生の声がかがえて大変有意義であった。
コンサルタント	31~35	・施工計画に対しての内容をもう少し聞きたかった。